

事務事業名 麦種子更新補助事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：425

施策：	05 農林業の振興	財務コード	01050104-04-00
基本事業：	04 消費者が求める農産物の供給	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	農産物直販所における販売高 学校給食へ納入された食材の額	担当課	農政課
		担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
麦作農家			筑紫農協が実施する麦種子更新事業に補助金を交付する。 < 事業内容 > 筑紫農協から麦種子を購入する農家へ費用の一部を助成する。 < 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
麦作農家が良質種子を確保でき、作付けする麦の高品質化が図られている。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
麦種子更新農家数		戸	43	40	46	46			46
種子更新量		kg	24,038	22,000	21,400	22,000			21,400
5. コスト									
事業費		計	千円	750	750	750	750		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
一般	千円	750	750	750	750				
正職員人工数		人工	0.01	0.01	0.01	0.01			
正職員人件費		千円	80	81	81	80			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	830	831	831	830			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		< 状況 > 種子更新農家数、種子更新量ともに減少している。 < 原因 > 高齢化による農家数減少のため。 < 課題 > 麦作振興の手段として、種子更新費を一部助成しているものであり、継続することが必要である。 なお、補助金額（定額）については、必要に応じ見直しを検討する。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
国の施策により麦の本作化が推進されており、本市においても種子更新により、県内でも高品質の麦が生産されている。					備考・特記事項 or 進行管理欄				